

# 原発輸出問題を考える

1. 日時

2013年 **10月19日(土)** 14:00~17:00

2. 場所

日本キリスト教団 信濃町教会 2階集会室

3. 参加費用 500円(資料代・会場費)

4. プログラム

13:30

開場

13:45

関連映像の映写

第一部

14:00

開会挨拶 司会者(矢吹<sup>かずと</sup>一人)、渡辺さんの紹介

14:05~30

基調講演

渡辺信夫牧師「原発輸出問題と私ー歴史的観点からの考察」

14:30~14:50

島昭宏弁護士 講演「原発メーカー訴訟」を何故起こすのか

14:50~15:00

質疑応答

休憩

第二部

15:10~15:20 5分間スピーチ(問題提起)

・佐藤大介(NNAF)

・朴<sup>パク</sup>鐘碩<sup>チョンソク</sup> 日立闘争元原告、現日立嘱託社員

15:20~16:50 パネルディスカッション

パネラー <sup>みつだかな</sup> 満田夏花(FoE Japan)ー福島現状(10分)

<sup>チェ</sup> <sup>スング</sup> 崔勝久(NNAA)ー市民の国際連帯(10分)

島昭宏(弁護士)

渡辺信夫(牧師)

コーディネーター 河合弘之(弁護士)

司会 大久保徹夫

質疑応答

16:50~17:00 海外からの挨拶 モンゴル・韓国・台湾・アメリカ

(英語通訳 Yumi、韓国語 崔)

17:00~ 司会 今後の予定

(訴状の提出、韓国でのWCC世界教会協議会総会出席など)の報告

以上